

(様式1)

「高校生のための学びの基礎診断」への申請について

2018年 6月29日

①事業者名	ケンブリッジ大学英語検定機構 (英語表記: Cambridge Assessment English)					
②測定ツール名	ケンブリッジ英語検定4技能CBT (Linguaskill リンガスキル)					
③主な対象者	高校1年生以上。CEFR 基礎レベルのA1から熟達レベルのC1以上まで幅広く測定					
④対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
			○			○
⑥申請する測定ツールの目的・概要	ケンブリッジ英語検定の品質と信頼を継承した英語4技能自動採点・評価CBTです。正しいCEFRベースおよびCambridge Englishスケールスコアの採点結果を迅速に返却することが可能です。Reading/Listeningはコンピューター適応型テストで、質問は受検者の前問の解答によって難易度が調整されます。WritingとSpeaking*はAI(人工知能)によるパフォーマンス評価です。(*2018年6月現在、Speakingは採点官による採点ですが、徐々にAI採点へと移行する予定)					
⑦申請する測定ツールの特長・活用例等	試験日時は年間365日いつでも設定可。インターネットに接続されたコンピューターと人数分のヘッドセットがあれば、僻地や離島を含む全国各地での試験実施が可能です。 ※トレーニングを受けた試験監督が厳正な試験運営をする場合に限る。					
⑧実施期間、年間実施回数	4月1日～3月31日 (365日) 年間実施回数の制限はありません。毎日×複数回/日 ※ケンブリッジのガイドラインに則った厳正な試験運営がされる場合に限る。					
⑨実施方式 (CBT/PBT)	CBT					
⑩試験時間(分)	国語	数学	英語			
				R&L:約60-85分 W:45分 S:15分 計 約2時間～2時間25分		
⑪受検料	公開会場の場合、予価 9,000円 (税込) ※自校実施の場合、会場およびPC、ヘッドセットなど提供の協力費として割引できる可能性があります。ただし、遠隔地の学校の場合、試験監督の派遣費用が別途掛かることがあります。					
⑫標準返却期間	Reading/Listeningは瞬時。 4技能総合のテスト結果レポートは、48時間以内*に判明し、1週間以内に電子的に提供。*2018年現在、採点官が行っているため48時間 (2営業日) 以内に判定、AI採点に移行後は土日祝祭日に関わりなく判定される予定。 ※受検者には学校がプリントアウトして返却となります。					
⑬URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	http://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/linguaskill/					

認定要件への適合性の申告内容について

事業者名： ケンブリッジ大学英語検定機構（英語表記：Cambridge Assessment English）

測定ツール名： ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT（Linguaskill リンガスキル）

対象教科： 英語

測定内容の区分： 標準タイプ

I. 出題に関すること

(1) 出題の基本方針

【対象者】 高校1年生以上。CEFR 基礎レベルのA1 から熟達レベルのC1 以上まで幅広い層。

測定可能な CEFR レベル Pre A1～C1+（Cambridge English スケールスコア 82～180 以上）

【測定しようとする資質・能力】 読むこと、聞くこと、書くこと、話すこと

【出題範囲】 義務教育段階の学習内容、共通必履修科目「コミュニケーション英語Ⅰ」および「英語表現Ⅰ」の範囲。加えて、「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅱ」の範囲。

【知識・技能を問う問題の出題方針】

選択式問題(Listening, Reading)

【思考力・判断力・表現力等を問う問題の出題方針】

短答式問題(Reading)、記述式問題(Writing)、PC 録音方式問題(Speaking)

【学習指導要領との対応】 ※補足資料 1-1 「高等学校学習指導要領との整合性」および 1-2 「中学校学習指導要領との整合性」を参照ください。

【出題形式】

Speaking：PC 録音方式 15 分（5 パート）

Writing：キーボード入力による記述式 45 分（2 パート）

Reading/Listening(複合型)：選択式、一部短答式 約 60～85 分

※コンピューター適応型テスト。正確に診断できた時点で Reading/Listening 試験は終了。

計 約 2 時間～2 時間 25 分

【難易度】 CEFR Pre A1～C1 以上の広範囲で測定可能。合否判定はありません。

(2) 構成等

①出題形式 ※PC を利用。タブレットは不可。

補足資料 2 「出題フレーム」を参照ください。

Speaking:インタビューに短く答える 8 問、音読 8 問、トピックについて話す 1 問、図表を見て話す 1 問、1 つのトピックについて答える 5 問 ※要ヘッドセット

Writing:50 語、180 語の英作文 2 題

Listening:4 種類のタスク すべて 3 択問題 ※要ヘッドセット

Reading:7 種類のタスク 3 択および 4 択 一つは短答式

②出題範囲

義務教育段階の学習内容、共通必履修科目「コミュニケーション英語Ⅰ」および「英語表現Ⅰ」の範囲。加えて、「コミュニケーション英語Ⅱ」「英語表現Ⅱ」の範囲。

配点：Speaking=25% Writing=25% Listening/Reading=50%

(3) 難易度設定の考え方・方法

CEFR Pre A1 レベルから C1 以上の広範囲なレベル範囲を測定

Listening/Reading はアダプティブテストです。受検者は直前の問題の正誤状況により、問題の難易度が変化する、つまり、隣の受検者とは異なる問題を解くこととなります。それは視力検査のようなイメージです。したがって試験終了時間は 60～85 分の間で受検者により異なります。

<作問のプロセス>

テストのタスクや素材は、電子アイテムバンクから選び出し、実施する試験ごとに異なる内容の問題が作成されます。アイテムバンクのテスト項目はトライアル(Writing, Speaking)、プレテスト(Reading, Listening)を通じて評価・分析され、基準を満たすことが確認されたテスト問題はアイテムバンクに加えられ、常に新しい素材で更新されます。したがって、ケンブリッジ英語検定の試験問題は、バージョンが異なっても必ず同じ難易度基準になるように作問されていると言えます。

(4) 基礎学力の定着や学習意欲の喚起を図るための工夫

Listening/Reading はアダプティブテストであるため、正解すれば問題は難しく、不正解ならば適切なレベルの出題が調整され、受検者のパフォーマンスを正確に測るべく CEFR ベースで受検者ごとに異なる個別の出題が為されます。

下限は Pre A1、上限は C1 を超え、同じ試験を同時に受検しても得手・不得手な受検者両者にとっても満足度が高い試験と言えます。すべて無回答やランダムな回答など、受検者の英語能力が判定できない場合は成績結果は出ないため(0 点は無い)、教育的効果は大きいと考えられます。

(5) その他特長

1 年間 365 日、試験監督下の受検環境があれば、いつでも受検することができます。いつ、どの回を受検しても受検者の母集団に関係なく難易度基準は同じです。

II. 結果提供に関すること

(1) 受検者個人への結果提供内容・方法

【結果提供項目】

技能別の CEFR レベル、Cambridge English スケールスコア

Listening (Pre A1~C1+, 82~180+)

Reading (Pre A1~C1+, 82~180+)

Writing (Pre A1~C1+, 82~180+)

Speaking (Pre A1~C1+, 82~180+)

総合評価 (Pre A1~C1+, 82~180+) ※スコア計算式 $(L + R + W + S) \div 4$

CEFR レベルの表記「Below A1」「A1」「A2」「B1」「B2」「C1 or above」

【発行される証明書 1 種】 補足資料 3 「個別テスト結果レポート」

個別テスト結果レポート(Test Report) [全受検者]

【返却方法】

48 時間 (2 営業日) 以内に判明、1 週間以内に電子的に学校に提供。学校にて「個別テスト結果レポート」をプリントアウトして受検者に返却。

【受検者本人に対する学習意欲の喚起】

国際標準の英語力指標である CEFR に完全準拠した精度の高い技能別の結果が迅速に得られる。英語が苦手な生徒であっても Listening/Reading はアダプティブテストであるため、個々のレベルに応じた CEFR レベルの問題を解くことができ、頑張ることができる。

また、英語力が基礎段階 (A1-A2) 以上の「自立した言語学習者 (B1-B2) レベル以上の英語力が高い高校生」にとってやりがいを感じることができ、学校も英語力に優れた生徒を発見することができるため、早期に生徒の可能性を見出すことが可能になる。

(2) 学校等への結果提供内容・方法

【個人成績一覧表】※PDF形式 補足資料4「団体レポート」

技能別および総合評価(4技能平均)のCEFRレベルとCambridge Englishスケールスコアの個人成績結果の一覧表を48時間(2営業日)以内に判明後、1週間以内に電子的に学校に提供します。

【学校単位の成績概況】※PDF形式 参考: 補足資料5「成績結果分析(CEFRレベル別構成比)」

学校単位で技能別の平均スコア、スコア分布など成績結果の概況を提供します。

(3) 試験等の結果(正答状況やスコア等)に対する評価の考え方と分析の手法

【世界標準のCEFRレベルを正確に測定】

ケンブリッジ英語検定の受検者は世界中にいるため、成績結果は世界標準のCEFRレベルで判定する必然性があります。さらに詳細なレベル識別性はCambridge Englishスケールスコアで実現しています。※Cambridge Englishスケールはスコア80-230の150(点)刻みです。

【個別テスト結果レポートにはCan-Doステートメントも掲載】

成績結果のCEFRレベルに対して、学習の指針となるCan-Doステートメントを掲載、受検者の現在の英語力を解説する文章(英文)を読むことで学習モチベーションが高まります。

【試験問題は同じ試験会場で同じ時間帯での実施であっても問題が同じであるとは限りません】

IRT理論に基づいた試験は、実際に出題され、今後も出題する可能性がある問題は公表しないため、CBTにおいても同様に具体的な正答状況は開示しません。したがって、受検後に正誤状況を見ながらの復習はできませんが、精度の高いCEFRレベルおよびCambridge Englishスケールスコアが判明することで、次の学習目標が必然的にわかるはずで、試験範囲の決まっている学校の定期試験とはテスト設計理念が異なりますのでご注意ください。

III. 運営に関すること

(1) 問題の質を確保するための方法

テストのタスクや素材は、電子アイテムバンクから選び出し、実施する試験ごとに異なる内容の問題が作成されます。アイテムバンクのテスト項目は問題作成の専門家チームが作成を担当。テスト項目の作成者は英語教授法分野に精通し、作問についても豊富な経験を持っています。このチームは試験の内容が世界のあらゆる国の受検者にとって適切で、必要な品質基準を満たすことができるよう規定している厳格なガイドラインに従って作問しています。

<作問のプロセス>

アイテムバンクのテスト項目はトライアル(Writing, Speaking)、プレテスト(Reading, Listening)を通じて評価・分析され、基準を満たすことが確認されたテスト問題はアイテムバンクに加えられ、常に新しい素材で更新されます。したがって、ケンブリッジ英語検定の試験問題は、バージョンが異なっても必ず同じ難易度基準になるように作問されていると言えます。

(2) 学校における実施方法

【学校の役割】

- ・試験会場としてPC教室の提供
- ・円滑な試験運営のためのプラン策定の協力
- ・PCのスペック確認
- ・ヘッドセット(マイク付きヘッドホン)の手配 ※自校で用意する場合
- ・試験監督者の手配 ※自校の教員等で実施する場合

※ヘッドセットや試験監督者の有無などは試験運営コスト(受検料の割引)に連動します。

【ケンブリッジ英語検定 認定試験センターの役割】

- ・ PC スペック等の事前 IT サポート
- ・ 試験運営資材の発送、配付、回収
- ・ 試験監督者の派遣 ※自校の教員等で実施する場合などは要相談
- ・ 試験当日のヘルプデスク

補足資料 6「実施要項（試験時間、実施方式、実施期間、受検料、標準返却期間等）」

補足資料 7「試験運営マニュアル（抜粋）」

※ただし、独立行政法人大学入試センターの『大学入試英語成績提供システム』への参加が確定した場合、同参加要件を満たす試験運営による試験を別途ご案内させて頂く予定です。

(3) 採点の方法と体制

リスニング／リーディング : コンピューター・アダプティブ・テスト

スピーキング* & ライティング : AI によるパフォーマンス・テスト

*現在、スピーキングテストは採点官が行っているため 48 時間（2 営業日）以内の判定ですが、AI 採点に移行後は土日祝祭日に関わりなく判定可能に。判定後1週間以内に電子的に学校に提供します。

補足資料 8「スピーキング採点基準 Speaking Assessment Criteria / Evaluation Standards」

補足資料 9「ライティング採点基準 Writing Assessment Criteria / Evaluation standards」

補足資料 11「ライティングのトライアルに関する報告書（2017 年 6 月）」

(4) 情報管理体制

英国本部は情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS, ISO27001)を取得し、世界標準の情報管理体制を全世界で実現しています。日本においては更にプライバシーマークを取得している認定試験センターが試験実施運営を行ないます。

IV. 情報開示に関すること

(1) 障害のある受検者等への配慮

以下に該当する受検上の配慮を必要とする受検者は、リーディング、リスニング、ライティングの3技能を測る**紙ベース (PB) の Linguaskill リンガスキル**を受検頂くことになります。

- ・ 視覚障害者
- ・ 聴覚障害者

以下が、提供可能な「受検上の配慮」に対応した紙ベースの問題です。

- ・ (視覚障害者) 点字テスト問題用紙
- ・ (視覚障害者) 修正拡大版テスト用紙
- ・ (視覚障害者) 受検上の配慮版 リスニングテスト用 CD
- ・ (聴覚障害者) 読唇版リスニングテスト
- ・ リーディングまたはリスニングのテストを個々のモードにする

スピーキングテストについては紙ベース (PB) で修正拡大版および点字版の特別テスト資材、聴覚障害者のための特別テスト資材を準備中。

※当テストでは、スクリーンリーダー、画面拡大ソフトウェア等のアクセシビリティ・ソフトウェアの使用をサポートしていません。受検上の配慮を必要とする受検者に対して、当テストのオンライン (CB) による提供は現在のところ行っておりません。

「受検上の配慮」を希望される場合の申請方法について：

Linguaskill リンガスキル「受検上の配慮」申請書を試験センターの学校法人河合塾を通じて試験予定日の遅くとも4週間前までに申請する必要があります。

(2) 事前／事後学習教材の有無、内容

ケンブリッジ英語検定は事前に特別な試験対策を講じる必要はないと考えます。ただし、事前にサンプル問題に目を通しておくことを推奨しています。

サンプル問題および様々な準備教材（すべて無料）

<http://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/linguaskill/preparation/>

(3) 学習状況等のアンケートの有無、内容

ケンブリッジ英語検定の世界標準としては学習状況等のアンケートはありません。今後、学校や教育委員会などからの要請があれば、日本においてローカルな対応を検討します。

(4) 個人受検の可否

現在は都内のみですが、個人受検の申込受付が2018年9月より開始されました。

年内、特別価格で千駄ヶ谷 CBT センター（河合塾）で受検可能です。

詳しくは専用ページでご確認ください。

<https://www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/linguaskill/>

(5) 問題内容の情報提供

オンラインのサンプルテストは、公式サイトより無料で試すことができます。

<http://www.cambridgeenglish.org/exams-and-tests/linguaskill/preparation/>

補足資料10「サンプル問題、正答、出題意図、レベル」参照ください。

(6) その他

- ケンブリッジ英語検定4技能 CBT Linguaskill を受検する準備が生徒にできているかは、レベルチェックテスト(無料)で参考にしてください。

<http://www.cambridgeenglish.org/jp/test-your-english/>

短時間でレベルチェックができるオンラインテストです。あなたのレベルに最も適したケンブリッジ英語検定 (Cambridge English Qualifications) のレベルがわかります。

- ライティング自動添削システム「Write and Improve」

<https://writeandimprove.com/>

無償の英作文自動添削システムで、どなたでもお使いいただけます。

使用方法是以下の通り簡単です。

- 1) Practise writing English
- 2) Get your grade in seconds
- 3) Look at the feedback and make changes
- 4) Keep improving!

ケンブリッジ英語検定4技能 CBT のライティングテストの練習に、また、授業内のアクティブ・ラーニングや自学習のツールとして、また英語教員のエッセーライティング力の向上にご活用ください。

(様式3)

認定要件への適合性を示す書類等一覧について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記: Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定4技能CBT(Linguaskill リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

I. 出題に関すること

<提出任意の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号	対応する認定基準				
			I.(1)	I.(2)	I.(3)	I.(4)	I.(5)
高等学校学習指導要領との整合性(逆引き)	「高等学校学習指導要領との整合性」	補足資料1-1	○	○	○	○	○
中学校学習指導要領との整合性(逆引き)	「中学校学習指導要領との整合性」	補足資料1-2	○	○	○	○	○
Linguaskill 出題フレーム	「出題フレーム」	補足資料2			○	○	○

II. 結果提供に関すること

<提出任意の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号	対応する認定基準	
			II.(1)	II.(2)
個別テスト結果レポート	「個別テスト結果レポート」	補足資料3		○
団体レポート	「団体レポート」	補足資料4		○
成績結果分析	「CEFRLレベル別構成比」	補足資料5		○

III. 運営に関すること

<提出必須の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号
実施要項(試験時間、実施方式、実施期間、受検料、標準返却期間等)	「実施要項(試験の概要)」	補足資料6
学校用実施マニュアル	「試験運営マニュアル(抜粋)」	補足資料7
スピーキング採点基準	「Speaking Assessment Criteria / Evaluation Standards」	補足資料8
ライティング採点基準	「Writing Assessment Criteria / Evaluation standards」	補足資料9

<提出任意の書類等>

書類等の内容	書類等の名称	資料番号
AI採点の精度について	「ライティングのトライアルに関する報告書(2017年6月)」	補足資料11

IV. 情報開示に関すること

<提出任意の書類等>

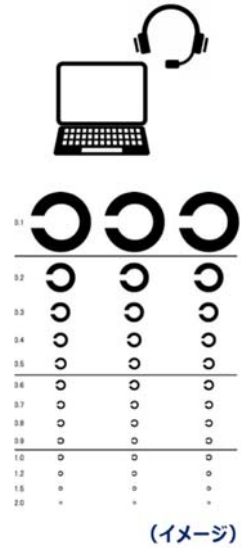
書類等の内容	書類等の名称	資料番号
サンプル問題一式	「サンプル問題、正答、出題意図など」	補足資料10



ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT

Linguaskill リンガスキル

実施要項 (試験の概要)



◇ 実施方式

CBT ※利用機器：インターネット接続された PC, ヘッドセット
 スピーキング&ライティング：コンピューター・アダプティブテスト
 リスニング/リーディング：AI によるパフォーマンステスト

◇ 標準返却期間

4 技能総合のテスト結果は、48 時間以内に判明し、1 週間以内に個別テスト結果レポートを電子的に提供。

※「認定証 Certificate」の発行はありません。

◇ 実施期間

1 年間 365 日、試験監督下の受検環境があれば、いつでも受検することができます。いつ、どの回を受検しても受検者の母集団に関係なく難易度基準は同じです。

◇ 標準受検料

予価 9,000 円 (税込)

◇ 合格区分スコア ※合格・不合格はありません



■ Speaking 15分 (5パート)

- ・インタビューに短く答える8問
- ・音読8問
- ・トピックについて話す1問
- ・図表を見て話す1問
- ・1つのトピックについて答える5問

■ Writing 45分

コンピューターのキーボードを使って解答を入力します。解答はコンピューターが自動採点します。

- ・50語、180語の英作文2題

■ Listening/Reading 約60~85分 ※試験終了時間は受検者により異なります

アダプティブであるため、設問数は固定ではありません。受検者が各設問に解答していくことでコンピューターが受検者のレベルを判定していきます。受検者がLinguaskill リンガスキルにレベルを正確に識別させるのに十分な設問数に解答すると試験は終了します。

Listening : 4種類のタスク すべて3択問題

Reading : 7種類のタスク 3択および4択 一つは短答式

(様式4)

測定しようとする資質・能力の具体的内容について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記: Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定4技能CBT(Linguaskill リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

以下3点が補足資料となります。ご参照ください。

補足資料1-1「高等学校学習指導要領との整合性」

補足資料1-2「中学校学習指導要領との整合性」

補足資料2 「出題フレーム」

測定しようとする資質・能力の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
自己紹介など <u>簡単な英語の質問に答えることができる</u>	Speaking Part 1 【設問数】 8問 【出題形式】 スピーキング (録音)	話すこと	高等学校学習指導要領 コミI(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら・・・話したりすること」 中学校学習指導要領 話すこと(7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること」 話すこと(1)「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」

測定しようとする資質・能力 の具体的内容		設問数、出題形式等	領域又は事項	(参考) 学習指導要領の関連項目 科目名及び内容
短い英文を声に出して、音読 する <u>ことができる</u>	Speaking Part 2 【設問数】 8問 【出題形式】 スピーキング (録音)	読むこと／話すこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する」 コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら…読んだりすること」 表現 I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」 中学校学習指導要領 読むこと (イ)「書かれた内容を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読すること」 話すこと (7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること」 話すこと (イ)「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」	

<p>与えられたトピックについて1分間、<u>即興で話をする</u>ことができる</p>	<p>Speaking Part 3 【設問数】 1問 【出題形式】 スピーキング (録音)</p>	<p>話すこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら・・・話したりすること」 コミ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら・・・話したりすること」 コミエ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり・・・すること」 表現I(1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」 表現I(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」 表現II(1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」 表現II(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」 中学校学習指導要領 話すこと(7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること」 話すこと(1)「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」 話すこと(4)「与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること」</p>
--	--	-------------	--

<p>与えられた図表などを見て1分間、<u>即興で話をする</u>ことができる</p>	<p>Speaking Part 4 【設問数】 1問 【出題形式】 スピーキング (録音)</p>	<p>話すこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミⅡ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」 コミⅡ(2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」 コミⅡ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら…話したりすること」 コミⅡ(2)エ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり…すること」 表現Ⅰ(1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」 表現Ⅰ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」 表現Ⅱ(1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」 表現Ⅱ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」 中学校学習指導要領 話すこと (7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること」 話すこと (1)「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝える</p>
---	--	-------------	--

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
			こと」 話すこと (オ)「与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること」

<p>与えられたトピックについて 自身の意見を1分間、<u>即興で</u> 話すことができる</p>	<p>Speaking Part 5 【設問数】 5問 【出題形式】 スピーキング (録音)</p>	<p>話すこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミ(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら・・・話したりすること」 コミ(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら・・・話したりすること」 コミ(2)エ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり・・・すること」 表現I(1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」 表現I(2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」 表現II(1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」 表現II(2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」 中学校学習指導要領 話すこと(7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること」 話すこと(1)「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」 話すこと(4)「与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること」</p>
--	--	-------------	--

<p>文章を読んで、その内容について要点を押さえた<u>返信のE</u>メールを書くことができる</p>	<p>Writing Part 1 【設問数】 1問 【出題形式】 記述式 (50語以上の英作文)</p>	<p>書くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミI(1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミI(1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」 コミI(2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること」 コミI(2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」 コミII(1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く」 コミII(2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら…書いたりすること」 コミII(2)エ（話したりをふせる）「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように…書いたりすること」 表現I(1)イ「読み手や目的に応じて、簡潔に書く」 表現I(2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと」 中学校学習指導要領 書くこと (ウ)「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと」</p>
--	---	-------------	---

<p>あるトピックについて与えられた情報に基づき、まとまりのある <u>180 語以上の文章を、30 分を目安に書くことができる</u></p>	<p>Writing Part 2 【設問数】 1 問 【出題形式】 記述式 (180 語以上の英文文)</p>	<p>書くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること」 コミ I (2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」 コミ II (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く」 コミ II (2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら…書いたりすること」 コミ II (2)エ（話したりをふせる）「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように…書いたりすること」 表現 I (1)イ「読み手や目的に応じて、簡潔に書く」 表現 I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと」 表現 II (1)イ「主題を決め、様々な種類の文章を書く」 表現 II (2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連、表現の工夫などを考えながら書くこと。また、書いた内容を読み返して推敲すること」</p>
--	--	-------------	--

(様式4)

測定しようとする資質・能力 の具体的内容		設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
			領域又は事項	科目名及び内容
				中学校学習指導要領 書くこと (ウ)「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと」

測定しようとする資質・能力 の具体的内容		設問数、出題形式等	領域又は事項	(参考) 学習指導要領の関連項目 科目名及び内容
日常的な短い対話を聞いて、 会話の内容を選択肢のビジュアルから選ぶことができる	Listening Task 1 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式	聞くこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」 コミ II (1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」 中学校学習指導要領 聞くこと (7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること」 聞くこと (1)「自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること」	

(参考) 学習指導要領の関連項目	
領域又は事項	科目名及び内容
<p>測定しようとする資質・能力の具体的内容</p> <p>やや長めのモノロークを聞いて、要点や情報を理解することができると</p>	<p>設問数、出題形式等</p> <p>Listening Task 2 【設問数】非固定 【出題形式】選択式</p>
<p>聞くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>コミ II (1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>中学校学習指導要領</p> <p>聞くこと (7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること」</p> <p>聞くこと (1)「自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること」</p>

(参考) 学習指導要領の関連項目	
領域又は事項	科目名及び内容
<p>測定しようとする資質・能力の具体的内容</p> <p>日常のおよび社会的な内容の対話を聞いて、<u>会話の内容を</u>選択肢から選ぶことができる</p>	<p>設問数、出題形式等</p> <p>Listening Task 3 【設問数】非固定 【出題形式】選択式</p> <p>聞くこと</p> <p>高等学校学習指導要領 コミ I (1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」 コミ II (1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること」</p> <p>中学校学習指導要領 聞くこと (7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること」 聞くこと (1)「自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること」 聞くこと (4)「まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること」</p>

測定しようとする資質・能力 の具体的内容		設問数、出題形式等	領域又は事項	(参考) 学習指導要領の関連項目 科目名及び内容
<p>日常的な<u>やや複雑な対話を聞いて、会話の内容を選択肢から選ぶことができる</u></p>		<p>Listening Task 4 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式</p>	<p>聞くこと</p>	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>コミ II (1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>中学校学習指導要領</p> <p>聞くこと (7)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること」</p> <p>聞くこと (1)「自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること」</p> <p>聞くこと (4)「まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること」</p>

(参考) 学習指導要領の関連項目	
測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等
<p><u>文章を読んで、内容を理解することができる</u></p>	<p>Reading Task 1 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式</p>
<p>領域又は事項 読むこと</p>	<p>科目名及び内容</p> <p>高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んで読むこと」</p> <p>中学校学習指導要領 読むこと (7)「文字や符号を識別し、正しく読むこと」</p>

(参考) 学習指導要領の関連項目	
領域又は事項	科目名及び内容
<p>測定しようとする資質・能力の具体的内容</p> <p>文章を読んで、その要約を理解することができる</p>	<p>設問数、出題形式等</p> <p>Reading Task 2 【設問数】非固定 【出題形式】選択式</p>
<p>読むこと</p>	<p>高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んで読むこと」</p> <p>中学校学習指導要領 読むこと (7)「文字や符号を識別し、正しく読むこと」 読むこと (8)「伝言や手紙などの文章から書き手の意向を理解し、適切に応じること」</p>

(参考) 学習指導要領の関連項目	
設問数、出題形式等	科目名及び内容
<p>測定しようとする資質・能力の具体的内容</p> <p>文章の内容を理解して、文中の空所に適切な語彙を選び、書くことができる</p>	<p style="text-align: center;">領域又は事項は事項</p> <p>読むこと／書くこと</p> <p>高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり・・・すること」 コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら・・・読んだりすること」 表現 I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと」</p> <p>中学校学習指導要領 読むこと (7)「文字や符号を識別し、正しく読むこと」 書くこと (7)「文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと」</p>

測定しようとする資質・能力 の具体的内容		設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
			領域又は事項	科目名及び内容
文章の内容を理解して、文中の空所に文法的に適切な語彙を <u>選ぶ</u> ことができる		Reading Task 4 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式	読むこと	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ II (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んで読むこと」 コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をすすめる」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むこと」
				中学校学習指導要領 読むこと (ア)「文字や符号を識別し、正しく読むこと」 読むこと (ウ)「物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること」

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
長い文章を読んで、内容を理解することができる	Reading Task 5 【設問数】 非固定 【出題形式】 選択式	読むこと	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んで読むこと」</p> <p>コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をすすめる」</p> <p>コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら…読んで読むこと」</p> <p>中学校学習指導要領</p> <p>読むこと (ウ)「物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること」</p>

(参考) 学習指導要領の関連項目	
設問数、出題形式等	領域又は事項
<p>測定しようとする資質・能力の具体的内容</p> <p><u>文章を読んで、内容を理解することができる</u></p>	<p>読むこと</p>
<p>Reading Task 6</p> <p>【設問数】非固定</p> <p>【出題形式】選択式</p>	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んで読むこと」</p> <p>コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら…読んで読むこと」</p> <p>中学校学習指導要領</p> <p>読むこと (ウ)「物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること」</p>

(参考) 学習指導要領の関連項目	
領域又は事項	科目名及び内容
<p>測定しようとする資質・能力の具体的内容</p> <p>文章の内容を理解して、文中の空所に適切な語彙を選ぶことができる</p>	<p>設問数、出題形式等</p> <p>Reading Task 7 【設問数】非固定 【出題形式】選択式</p>
<p>読むこと</p>	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んで読むこと」</p> <p>コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら…読んで読むこと」</p> <p>中学校学習指導要領</p> <p>読むこと (7)「文字や符号を識別し、正しく読むこと」</p> <p>書くこと (7)「文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと」</p>

(様式5)

サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT(Linguaskill リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Speaking Part 1

以下3点が補足資料となります。ご参照ください。

補足資料 1-1 「高等学校学習指導要領との整合性」

補足資料 1-2 「中学校学習指導要領との整合性」

補足資料 2 「出題フレーム」

出題科目	英語 Speaking Part 1																																	
出題のポイント	受検者自身に関する短い質問に 10 秒で答える。																																	
主として問う能力	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>知識・技能</th><th colspan="2">思考力・判断力・表現力等</th></tr></thead><tbody><tr><td>Question 1</td><td>○</td><td colspan="2">○</td></tr><tr><td>Question 2</td><td>○</td><td colspan="2">○</td></tr><tr><td>Question 3</td><td>○</td><td colspan="2">○</td></tr><tr><td>Question 4</td><td>○</td><td colspan="2">○</td></tr><tr><td>Question 5</td><td>○</td><td colspan="2">○</td></tr></tbody></table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		Question 1	○	○		Question 2	○	○		Question 3	○	○		Question 4	○	○		Question 5	○	○							
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等																																
Question 1	○	○																																
Question 2	○	○																																
Question 3	○	○																																
Question 4	○	○																																
Question 5	○	○																																
出題形式	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>選択式</th><th>短答式</th><th>記述式</th></tr></thead><tbody><tr><td>Question 1</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 2</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 3</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 4</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 5</td><td></td><td>○</td><td></td></tr></tbody></table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	Question 1		○		Question 2		○		Question 3		○		Question 4		○		Question 5		○							
小問番号	選択式	短答式	記述式																															
Question 1		○																																
Question 2		○																																
Question 3		○																																
Question 4		○																																
Question 5		○																																
主として問う技能 (英語のみ)	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>聞く</th><th>読む</th><th>話す</th><th>書く</th></tr></thead><tbody><tr><td>Question 1</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 2</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 3</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 4</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>Question 5</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr></tbody></table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	Question 1			○		Question 2			○		Question 3			○		Question 4			○		Question 5			○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く																														
Question 1			○																															
Question 2			○																															
Question 3			○																															
Question 4			○																															
Question 5			○																															
サンプル問題	次ページに掲載																																	
解答例	なし																																	
(参考)学習指導要領の関連項目	高等学校学習指導要領 コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」 中学校学習指導要領 話すこと (ア)「強勢，イントネーション，区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ，																																	

	正しく発音すること」
	話すこと (イ)「自分の考えや気持ち, 事実などを聞き手に正しく伝えること」

Speaking Sample Part 1

Hello. Welcome to the Linguaskill Speaking Test.

<p><i>Part 1. You will be asked 8 questions. Listen to each question and answer after the tone. For questions 1- 4, you will have 10 seconds to speak. For questions 5 – 8, you will have 20 seconds to speak.</i></p>
--

Question 1 *What's your name?*

(10 seconds speaking time)

Question 2 *How do you spell your family name?*

(10 seconds speaking time)

Question 3 *Where are you from?*

(10 seconds speaking time)

Question 4 *Do you work or are you a student?*

(10 seconds speaking time)

Question 5 *What do you enjoy doing at the weekends?*

(20 seconds speaking time)

サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記: Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT (Linguaskill リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Speaking Part 3

出題科目	英語 Speaking Part 3													
出題のポイント	質問を読み、考える時間 40 秒の後 1 分間、自分の言葉で表現することが求められる。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 25%;">知識・技能</th> <th style="width: 25%;">思考力・判断力・表現力等</th> <th style="width: 25%;"></th> </tr> <tr> <td>Part 3</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		Part 3		○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
Part 3		○												
出題形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 25%;">選択式</th> <th style="width: 25%;">短答式</th> <th style="width: 25%;">記述式</th> </tr> <tr> <td>Part 3</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	Part 3			○		
小問番号	選択式	短答式	記述式											
Part 3			○											
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 12.5%;">聞く</th> <th style="width: 12.5%;">読む</th> <th style="width: 12.5%;">話す</th> <th style="width: 12.5%;">書く</th> </tr> <tr> <td>Part 3</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	Part 3			○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
Part 3			○											
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	なし													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら…話したりすること」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら…話したりすること」</p> <p>コミ II エ「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり…すること」</p> <p>表現 I (1)ア「与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す」</p> <p>表現 I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと」</p> <p>表現 II (1)ア「与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す」</p> <p>表現 II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと」</p> <p>中学校学習指導要領</p> <p>話すこと (ア)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音すること」</p> <p>話すこと (イ)「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」</p>													

	話すこと (オ) 「与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること」
--	-------------------------------------

Speaking Sample Part 3

Part 3. You will have 1 minute to talk about a topic. First, you have 40 seconds to read the task and prepare what you are going to say. You will then have 1 minute to speak. Please speak for all the time you have.

Talk about a practical skill you would like to learn.

You should say:

- what practical skill you would like to learn
- why you would like to learn this practical skill
- how difficult you think it would be to learn this skill.

(40 seconds thinking time)

Please begin speaking now.

(1 minute speaking time)

Thank you.

サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 GBT(Linguaskill リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Writing Part 1

出題科目	英語 Writing Part 1													
出題のポイント	要求されている内容を盛り込み、書かれた英文を読むという技能に加え、目的に適した書き方を選択することが問われている点で「読む」と「書く」の技能統合の能力を測る作問となっている。メモや E メールといった英文を読み、情報を読み取ったり、返信メールを書くことが求められる。50 語を約 15 分の目安時間で英文をキーボード入力して書く。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 35%;">知識・技能</th> <th colspan="2" style="width: 40%;">思考力・判断力・表現力等</th> </tr> <tr> <td>Part 1</td> <td></td> <td colspan="2">○</td> </tr> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		Part 1		○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
Part 1		○												
出題形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 25%;">選択式</th> <th style="width: 25%;">短答式</th> <th style="width: 25%;">記述式</th> </tr> <tr> <td>Part 1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	Part 1			○		
小問番号	選択式	短答式	記述式											
Part 1			○											
主として問う技能 (英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 20%;">小問番号</th> <th style="width: 20%;">聞く</th> <th style="width: 20%;">読む</th> <th style="width: 20%;">話す</th> <th style="width: 20%;">書く</th> </tr> <tr> <td>Part 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	Part 1				○
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
Part 1				○										
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	なし													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」</p> <p>コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり書いたりすること」</p> <p>コミ I (2)ウ「事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること」</p> <p>コミ II (1)エ「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く」</p> <p>コミ II (2)イ「論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら…書いたりすること」</p> <p>コミ II (2)エ (話したりをふせる)「説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように…書いたりすること」</p> <p>表現 I (1)イ「読み手や目的に応じて、簡潔に書く」</p>													

	<p>表現 I (2)イ「内容の要点を示す語句や文, つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また, 書いた内容を読み返すこと」</p> <p>中学校学習指導要領 書くこと (オ)「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように, 文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと」</p>
--	--

Writing Sample Part 1

Instructions ▲

Part 1

You should spend about 15 minutes on this task.

You have received this email from a friend who you went to college with.

Do you know it will soon be five years since we finished college? I think we should contact our old friends and arrange to meet again. Have you got any ideas about what we could do to celebrate and when?
Write and tell me
Jan

Write an email to Jan:

- suggest a good way to celebrate with your old college friends
- explain when would be the best time for the celebration
- offer to help organise the celebration

Write at least 50 words.

サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記: Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT (Linguaskill リンガスキル)

対象教科：英語


測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Listening Task 2

出題科目	英語 Listening Task 2													
出題のポイント	音声を聞き意味が理解できるという技能と選択肢を読む英語の知識が統合され、音声の中に含まれている事実や意見に基づき、質問に対する適当な文を選択する。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 50%;">知識・技能</th> <th colspan="2" style="width: 25%;">思考力・判断力・表現力等</th> </tr> <tr> <td>Task 2</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>				小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		Task 2	○	○			
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
Task 2	○	○												
出題形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 25%;">選択式</th> <th style="width: 25%;">短答式</th> <th style="width: 25%;">記述式</th> </tr> <tr> <td>Task 2</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	選択式	短答式	記述式	Task 2	○				
小問番号	選択式	短答式	記述式											
Task 2	○													
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 12.5%;">聞く</th> <th style="width: 12.5%;">読む</th> <th style="width: 12.5%;">話す</th> <th style="width: 12.5%;">書く</th> </tr> <tr> <td>Task 2</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				小問番号	聞く	読む	話す	書く	Task 2	○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
Task 2	○													
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	次ページに掲載													
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>高等学校学習指導要領</p> <p>コミ I (1)ア「事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ I (2)ア「リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>コミ II (1)ア「事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」</p> <p>コミ II (2)ア「英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること」</p> <p>コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること」</p> <p>中学校学習指導要領</p> <p>聞くこと (ア)「強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること」</p> <p>聞くこと (イ)「自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること」</p>													

聞くこと (オ) 「まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること」

Listening Sample Task 2

Instructions ▲ 

For this question, choose the correct answer.
You have ten seconds to read the task. You will hear the recording twice.

Why can't the man use the self-service machine to check in?

- His customer booking reference is wrong.
- His flight isn't open for check-in yet.
- His reservation is part of a group booking.

Tapescript

F: Can I help you, Sir?

M: I'm trying to use this self-service machine to check in, but it won't let me.

F: Could I see your booking reference?

M: Yes, here it is. But I'm sure I entered the correct number.

F: Ah, I see you're booked on a group flight. You'll need to check in at a desk. I'll find you one that's open so you don't have to queue. Please follow me.

Answer Key C

サンプル問題について

事業者名：ケンブリッジ大学英語検定機構(英語表記:Cambridge Assessment English)

測定ツール名：ケンブリッジ英語検定 4 技能 CBT(Linguaskill リンガスキル)

対象教科：英語

測定内容の区分：標準タイプ

サンプル問題番号(大問番号)：Reading Task 5

出題科目	英語 Reading Task 5													
出題のポイント	事実に基づいて書かれた文章の概要や要点をとらえ、特に重要な事実等をとらえることを通じ、全体の要旨を理解する。読み取った内容の要点が設問の選択肢では別の表現に書き換えられていることで、単なる語彙の「知識」だけでなく、「思考力」「判断力」を測ろうとしている。													
主として問う能力	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 50%;">知識・技能</th> <th style="width: 25%;">思考力・判断力・表現力等</th> </tr> <tr> <td>Question 1</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	Question 1	○	○							
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等												
Question 1	○	○												
出題形式	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 25%;">小問番号</th> <th style="width: 25%;">選択式</th> <th style="width: 25%;">短答式</th> <th style="width: 25%;">記述式</th> </tr> <tr> <td>Question 1</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	Question 1	○							
小問番号	選択式	短答式	記述式											
Question 1	○													
主として問う技能(英語のみ)	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 20%;">小問番号</th> <th style="width: 20%;">聞く</th> <th style="width: 20%;">読む</th> <th style="width: 20%;">話す</th> <th style="width: 20%;">書く</th> </tr> <tr> <td>Question 1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	Question 1		○					
小問番号	聞く	読む	話す	書く										
Question 1		○												
サンプル問題	次ページに掲載													
解答例	次ページに掲載													
(参考)学習指導要領の関連項目	高等学校学習指導要領 コミ I (1)イ「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする」 コミ I (2)イ「内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読んだり…すること」 コミ II (1)イ「説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする」 コミ II (2)ウ「未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら…読んだりすること」 中学校学習指導要領 読むこと (ウ)「物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること」聞くこと (カ)「まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること」													

Reading sample task 5

Question 1

Instructions

For these questions, choose the correct answer.

Alverton Hotel: customer review

I booked a room for myself on the hotel website. The website had lots of useful information about the hotel and was easy to use. I wanted to ask for a quiet room but there was nowhere to leave a message about this on the booking form. I had to spend a long time waiting on the phone to tell the receptionist what I wanted.

I arrived quite late at night. The car park wasn't very big and I was worried it would be full with other guests' cars. But the porter came out, said 'Good evening, madam' and showed me where to park, before helping me with my suitcase. It was quite dark in the car park, with only two lights by the entrance, so it was hard to see where I was going.

But at the check-in desk I received a warm welcome, and had a nice long conversation with two people on duty who told me lots of useful things about the town and what you can see and do there.

I was very satisfied when I saw my room. It was nicely decorated with antique furniture and traditional wallpaper. Although the bed looked old, the mattress was not too soft or too hard and I slept very well. The bathroom was enormous but the shower was quite small.

Next morning, when I went to breakfast, there was no-one greeting guests as they arrived in the dining room, which I didn't think was very good. I had to find my own table but a waiter quickly arrived and politely apologised. He then explained very clearly about the breakfast service and passed me a menu for cooked food. The quality of the food was excellent.

Check-out was very simple. I only stayed one night and there were no extra charges that needed explaining on the bill but I did notice one thing. The receptionist didn't check if I had been happy with everything, although she did say thank you for staying at the Alverton and said they hoped to see me again.

- What does the guest say about the hotel website?
- The booking process was too complex.
- Some of the information was wrong.
- There was no place to write special requests.
- When the guest arrived,
- What does the guest say about check-in?
- What does the guest say she liked about the bedroom?
- The guest was disappointed at breakfast because
- When the guest checked out, the receptionist

Answer Key: C